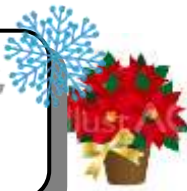




鳴滝通信

～夢や希望をもって自ら学ぶ鳴滝生～



令和7年12月1日
京都市立鳴滝総合支援学校
校長 高田 加寿子

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は本校の教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、学校祭が10月に終わり、11月14日には普通科の修学旅行がありました。今年は新幹線に乗り、神戸方面に行きました。初めて見る景色や、水族館の生き物に大興奮の1日でした。生活産業科では、アビリンピックの校内選考会や、雇用フォーラムなど卒業後に働きながら社会とかかわるイメージを持つきっかけになる行事がありました。また生活産業科3年生は後期個別の進路相談も行われました。

普通科 中学部 修学旅行



雇用フォーラム

11月11日(火)、総合教育センターで第32回障害のある市民の雇用フォーラムが開催されました。生活産業科1年生の生徒3名が代表として参加しました。

勤続5年や10年表彰の中で、鳴滝の卒業生も多数表彰されていて、頑張っている先輩たちの姿を祝福することができました。この体験を、これからの進路学習に役立ててほしいと思います。



アビリンピック校内選考会



1月31日のアビリンピック京都大会に向けて校内選考会を行いました。選考会では緊張した空気の中、みんな今まで学んだことをしっかり出し切ることができていました。選ばれた生徒は、これから練習を重ねて、京都大会でも頑張してほしいと思います。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で「京都はくくみ憲章」を実践しましょう!

